

シリーズ A 総額 5.2億円の資金調達を実施

～無人 100km 到達&帰還へ、3機体開発、拠点拡張、体制強化～

PD エアロスペース株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:緒川修治、以下「当社」)は、5月28日、既存株主である ANA ホールディングス株式会社、株式会社エイチ・アイ・エスからの増資に加え、ハウステンボス株式会社、みずほ成長支援第2号投資事業有限責任組合(運営:みずほキャピタル株式会社)、オプティマ・ベンチャーズ株式会社、計5社を引受先とする第三者割当増資により、シリーズ A 資金調達ラウンドにて、総額 5.2 億円の資金調達を実施しましたことをお知らせ致します。

日本初となる高度 100km の宇宙空間に到達させ、再び帰還/地上に着陸させるためのエンジンおよび機体開発に本格着手致します。これに実施するための開発拠点の拡張および体制強化を行います。



■調達の目的

日本初となる『無人宇宙飛行機による宇宙空間(高度 100km)への到達および帰還』(2019 年内)を目指し、新型エンジンおよび機体の開発を行います。段階的に3種類の実験機を製作し、機体特性、飛行制御、ジェット・ロケット切替機能、エンジン性能などを確認していきます。(飛行試験において、高度、速度を徐々に上げていきます) これに伴い、開発拠点の移設・強化を図り、開発体制を刷新します。同時に、国内での実験および事業環境を整備するために、“宇宙港”設置のフィジビリティスタディを行っていきます。

(主な資金使途)

- ・新型エンジン(ジェット・ロケット燃焼モード切替エンジン)の開発、実用化
- ・X05、X06、X07 の3種類の実験機開発
 - ※X07 : 全長 8m、全備重量 3.5t、高度 100km 到達仕様 無人サブオービタル機
- ・開発拠点の移設/拡大 ※敷地面積 現行の8倍
- ・開発体制の刷新(人員の増強) ※15名の新規雇用 (4名 ⇒ 19名)
- ・国内宇宙港設置のフィジビリティスタディ



新型エンジン（燃焼モード切替）



高速実証 / FPV



無人サブオービタル機

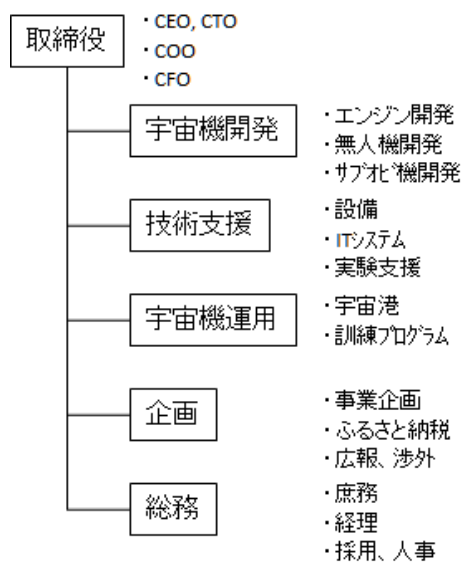
- X05 - EDF, 2.5m
- X06 - GT/PDE, 4m
- X07 - PDE, 8m

- X05 : 飛行特性確認用（電動モータファン）
- X06 : 音速試験用（ジェットエンジン x 2基 ⇒ PDE x 2基）
- X07 : 高度 100km 到達用（PDE x 2基）

開発機（高度 100km 到達&帰還／無人）



新 R&D センター（愛知県碧南市）



新組織体制 ※調整中を含む

■今後の資金調達、実施体制

当社は、引き続き、シリーズ A 資金調達ラウンドを展開して参ります。出資に加え、ふるさと納税（ふるさと起業家支援制度、クラウドファンディング型）、スポンサーによる協賛など、複合的な資金調達を行って参ります。

また、JAXA、大学、企業、自治体（愛知県、碧南市、名古屋市）などと共同研究、協業体制を構築・強化し、技術開発と並行して、事業化の検討を積極的に行って参ります。

■代表取締役社長 緒川コメント

米国を中心に急速に進む宇宙のビジネス化に、我が国でも、複数の宇宙ベンチャーが立ち上がり、政府の総額 1000 億円の支援策も打ち出されています。このような盛り上がりの中、弊社は、既存 2 社様に加え、新たなメンバーに資本参加頂けることになりました。ハイリスクな宇宙輸送機の開発に参加頂きましたこと、心から感謝すると共に、非常に心強い限りです。新しい時代に向けて、一日も早く、宇宙輸送の一翼を担えるようになるべく、引き続き全力で取り組んで参ります。

■PDエアロスペース 会社概要

(1) 設 立 年 月 日	2007年5月30日
(2) 代 表 者	代表取締役社長 緒川 修治
(3) 拠 点	本社 〒458-0924 愛知県名古屋市緑区有松 3519 番地 R&D センター 〒447-0844 愛知県碧南市港本町 1 番地 27 ※移転後
(4) 社 員 数	8名(出向者含む) ※2018年5月31日現在
(5) 事 業 内 容	宇宙機開発、製造など、宇宙関連事業の展開

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

PDエアロスペース株式会社 担当:尾島(おじま)

TEL:052-621-6996 E-mail info@pdas.co.jp 営業時間 平日)9:00~18:00、土日) 休み